

1. はじめに

昨年4月より本工事に着手しました「『支える、育てる、高める』未来につなぐ芸術文化の拠点」となる新文化会館改築工事は、ご近隣の皆様のご協力のもと、順調に工事を進めております。皆様に工事の状況・内容をご理解いただけるよう、『工事かわら版 第3号』を発行し報告させていただきます。ご近隣の皆様には、なにかとご不便をおかけしますが、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

2. この7か月（2016年7月末まで）の主な作業

①地上躯体工事

- 施工期間：2016年1月中旬～2016年9月初旬
- 詳細内容：地上躯体工事は、鉄筋・型枠・コンクリート打設工事を実施します。1日、最大50台程度の資材・生コン等の運搬車両が入り出しますので、現場周辺の工事車両の走行が多くなります。また、コンクリート工事においては、急なトラブル等で工事を途中で止めることができないため、**工事終了時間が遅れる場合があります。**なお、コンクリートの仕上げ工事においては、**気温が低い期間では深夜まで工事を行う場合がありますので、深夜になる場合は事前にご連絡させていただきます。**
- 対策：入退場を行うゲート前では、警備員を配置し、ご近隣の皆様優先で誘導を行います。また、トラックの走行による騒音・振動の影響を最小限に抑えるため、交通ルールを遵守することはもとより、極力、スピードを抑えた走行を心掛けます。また、道路清掃や環境維持に努めます。

②大型クローラークレーンの設置

- 施工期間：2016年2月上旬～2016年7月末
- 詳細内容：地上鉄筋・型枠・鉄骨工事に使用する120 t クローラークレーンを設置します。
- 安全対策：安全に工事を進められるよう、日々の点検を確実に実施します。

③地上外部足場の設置

- 施工期間：2016年1月下旬～2017年3月末
- 詳細内容：地上30mの建物外周に仮設の足場を設置します。地上躯体工事の進捗に合せ、少しずつ足場を上げていきます。
- 安全対策：外周には養生ネットを設置し、飛散防止を図ります。

3. 場内全景

12月下旬場内全景写真一部を残し、地下躯体工事が完了し、2016年1月より着手する地上躯体工事の準備を実施している状況。



4. 工事内容の紹介

今回は、これから設置するクレーンと外部足場の概要について、ご紹介します。

●大型クローラークレーン

地上躯体工事の資材（鉄筋・型枠・鉄骨・足場他）を揚重するために、タワー型120 t クローラークレーンを設置します。当プロジェクトで採用するクローラークレーンの性能は、最大高さ70 m、最大揚重20 t・12m（20 tの資材を12m先まで吊り上げる事ができる。）、最大作業半径52.2mです。安全に作業を行うために、毎日の日常点検・月1回の定期点検を確実に実施します。

また、**平均風速10mを超える場合は作業を中止とし、台風等の悪天候が予想される場合には、クローラークレーンのジブ（クレーンの腕の部分）を地面水平に倒して作業を中止します。**



写真：クローラークレーンのイメージ写真

●外部足場

地上30mの躯体工事を安全に行うために、建物外周に仮設の足場（既製の枠組足場）を設置します。

工事で使用する資材等が足場から飛散・落下することがないように、外周には養生ネットを設置します。また、足場の安全性を確保するために、毎日の使用前点検及び月2回の特別点検を実施します。



写真：外部足場のイメージ写真

5. ホームページの紹介

鶴岡市ホームページの、鶴岡市文化会館改築工事の工事風景紹介が2016年1月8日に更新されております。工事の現況をご確認できますので、ご覧ください。



今後ご近隣の皆様にご迷惑をお掛けしないよう、最大限の注意をはらい、安全に作業を行ってまいります。工事に関しまして、何かお気づきの点がございましたら、下記までご連絡頂けますよう、お願い申し上げます。

竹中工務店・菅原建設・鈴木工務店特定建設工事共同企業体 作業所事務所